



—ストレージ仮想化ソフトウェア—



【第21回スクウェア freeセミナー】

2012年7月26日

株式会社オレガ 有元孝一

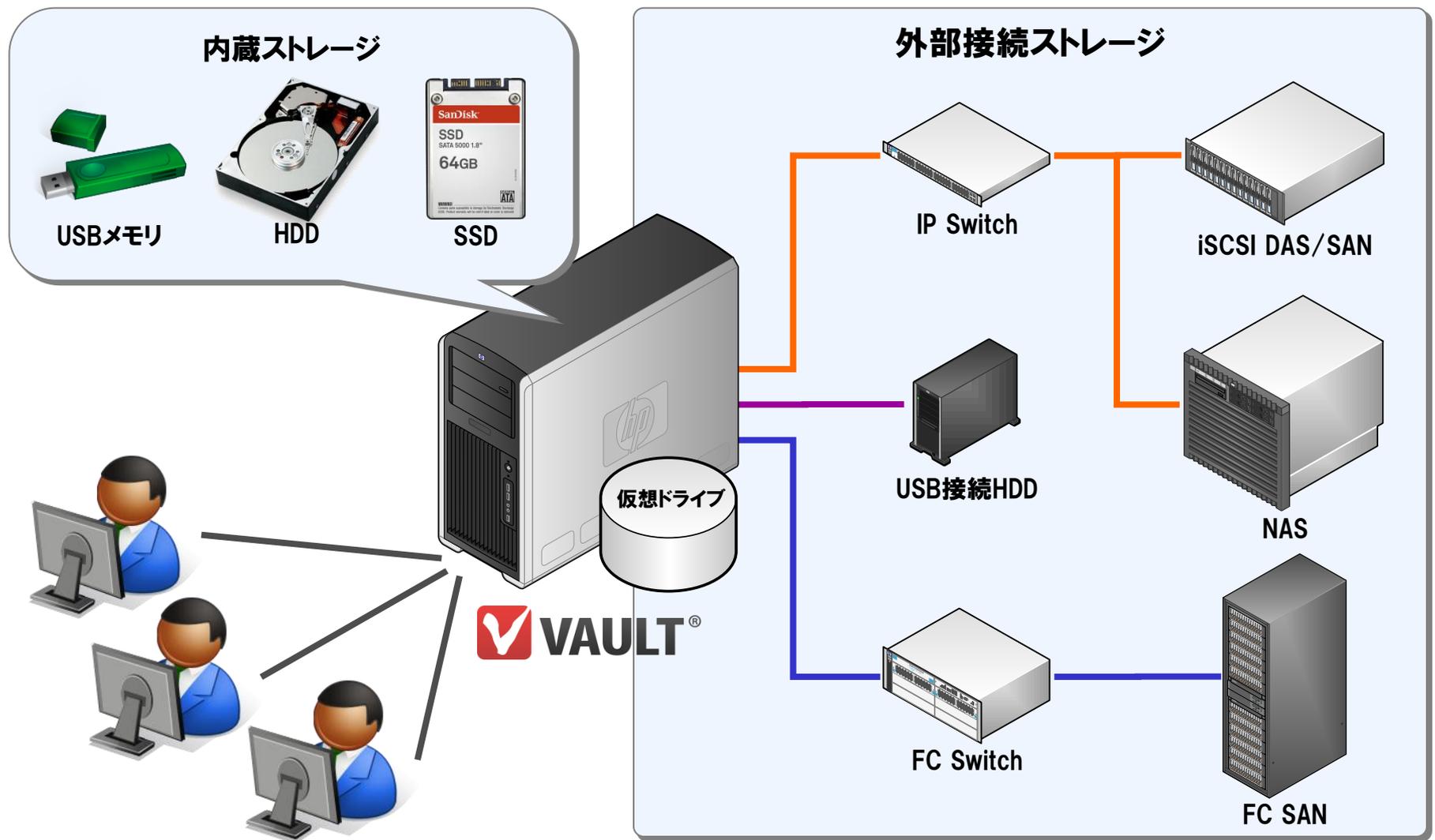
会社名	株式会社オレガ OREGA INC.
設立年月日	2000年3月1日
所在地	〒162-0801 東京都新宿区山吹町347 藤和江戸川橋ビル6F
連絡先	TEL:03-3267-0150(代表) FAX:03-3267-0180 Email: info@orega.co.jp
資本金	70,000,000円
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ 仮想ストレージソフトウェア「VVAULT®」の開発・販売・ 知的協業ソフトウェア「Alternax®」の開発・販売・ ミドルウェア「Contents Relation Engine®」を活用したシステムの開発・ 上記に関連するコンサルティング、及びシステム構築・ その他のシステムの開発
従業員数	26名(役員、社員、その他常勤スタッフを含む)



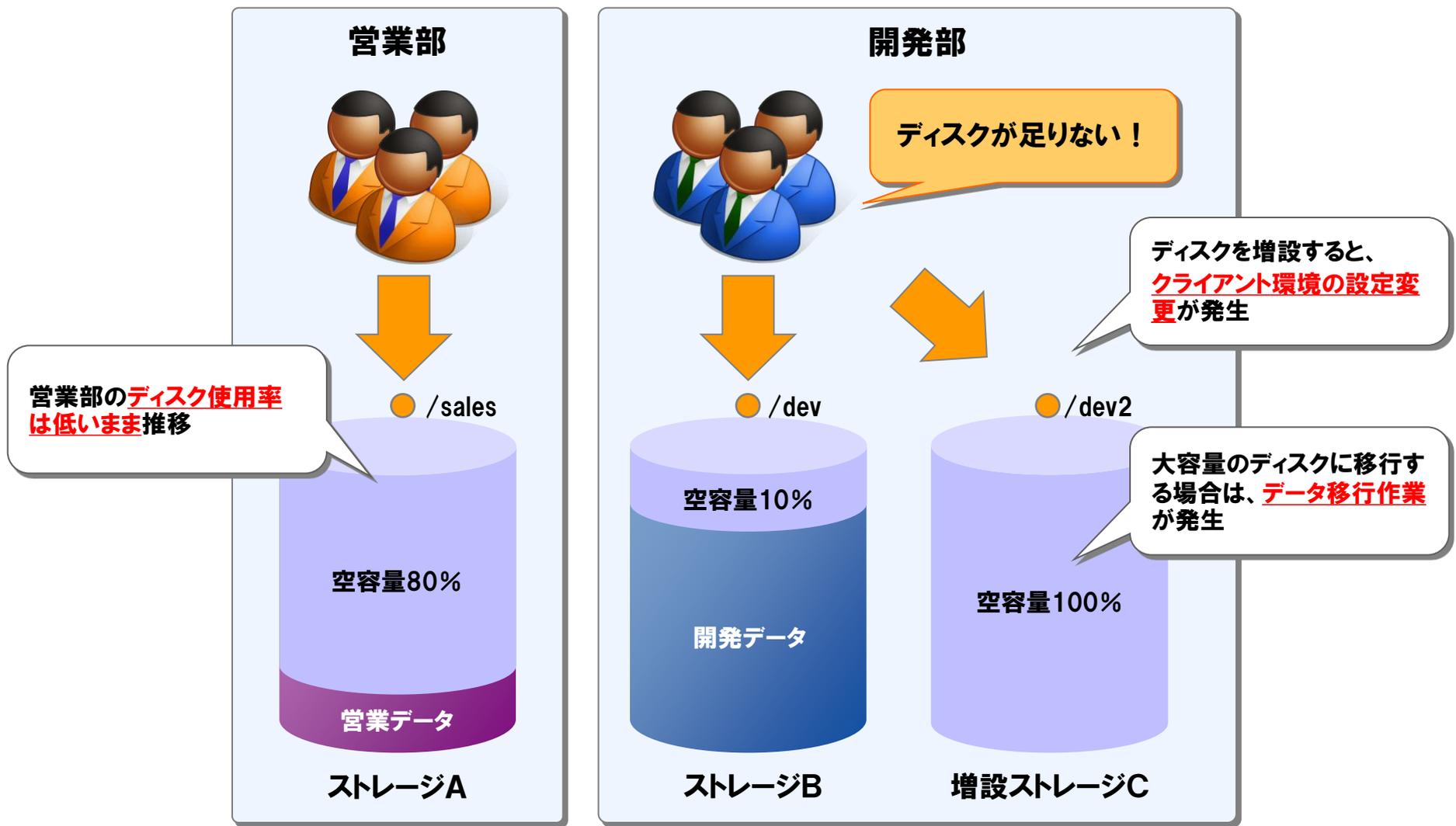
ハイエンドストレージの性能を実現する 最も手軽なストレージ仮想化ソフトウェア

- 複数ストレージを組合せて仮想ドライブを構成
- 煩雑なストレージ導入・管理作業を簡素化
- サーバ入替時のデータ移行作業を自動化
- RAIDシステムを超えた高い冗長性を保証
- ストレージの投資・運用コストを大幅に削減

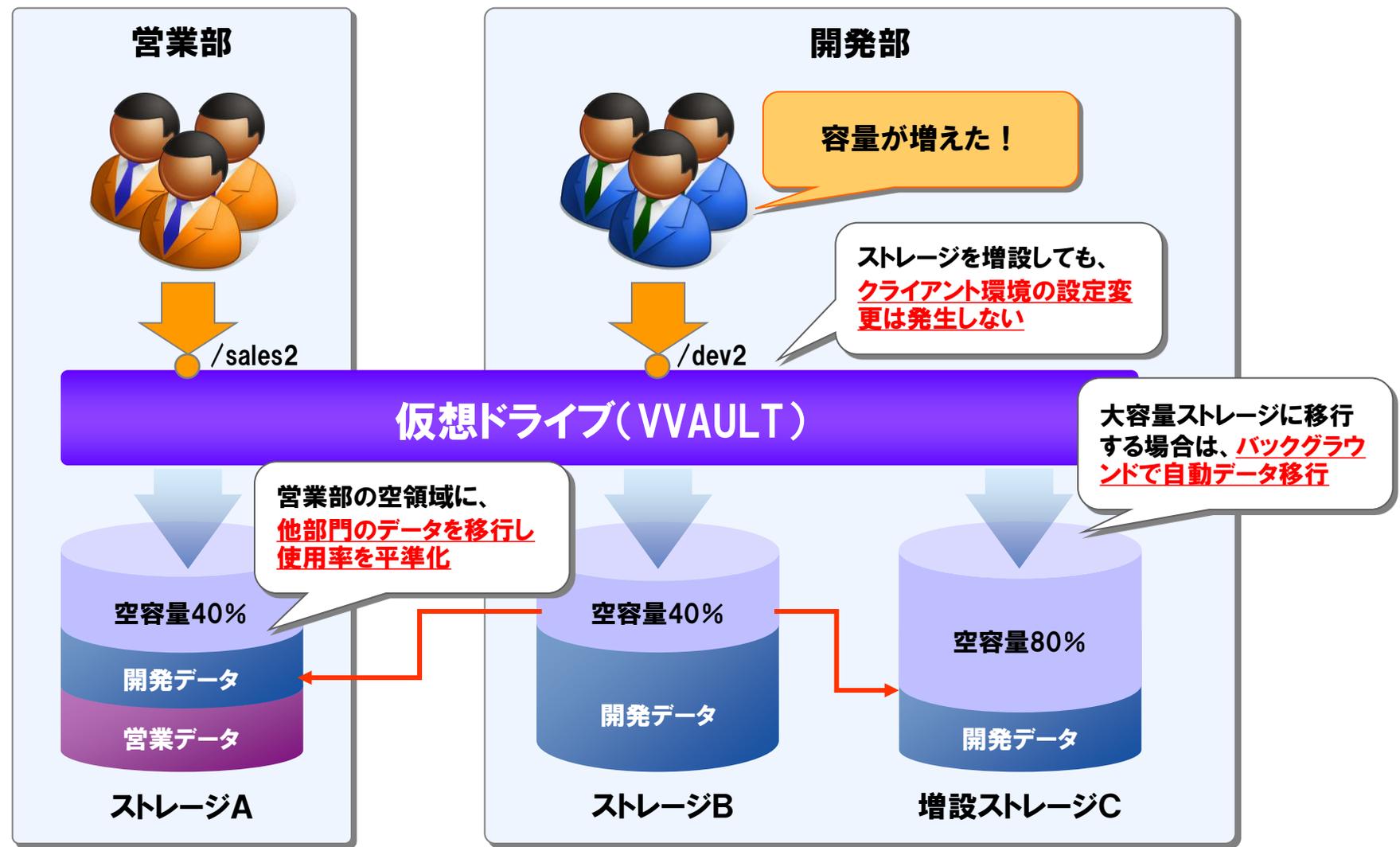
Windowsにマウント可能なストレージ全てを統合可能



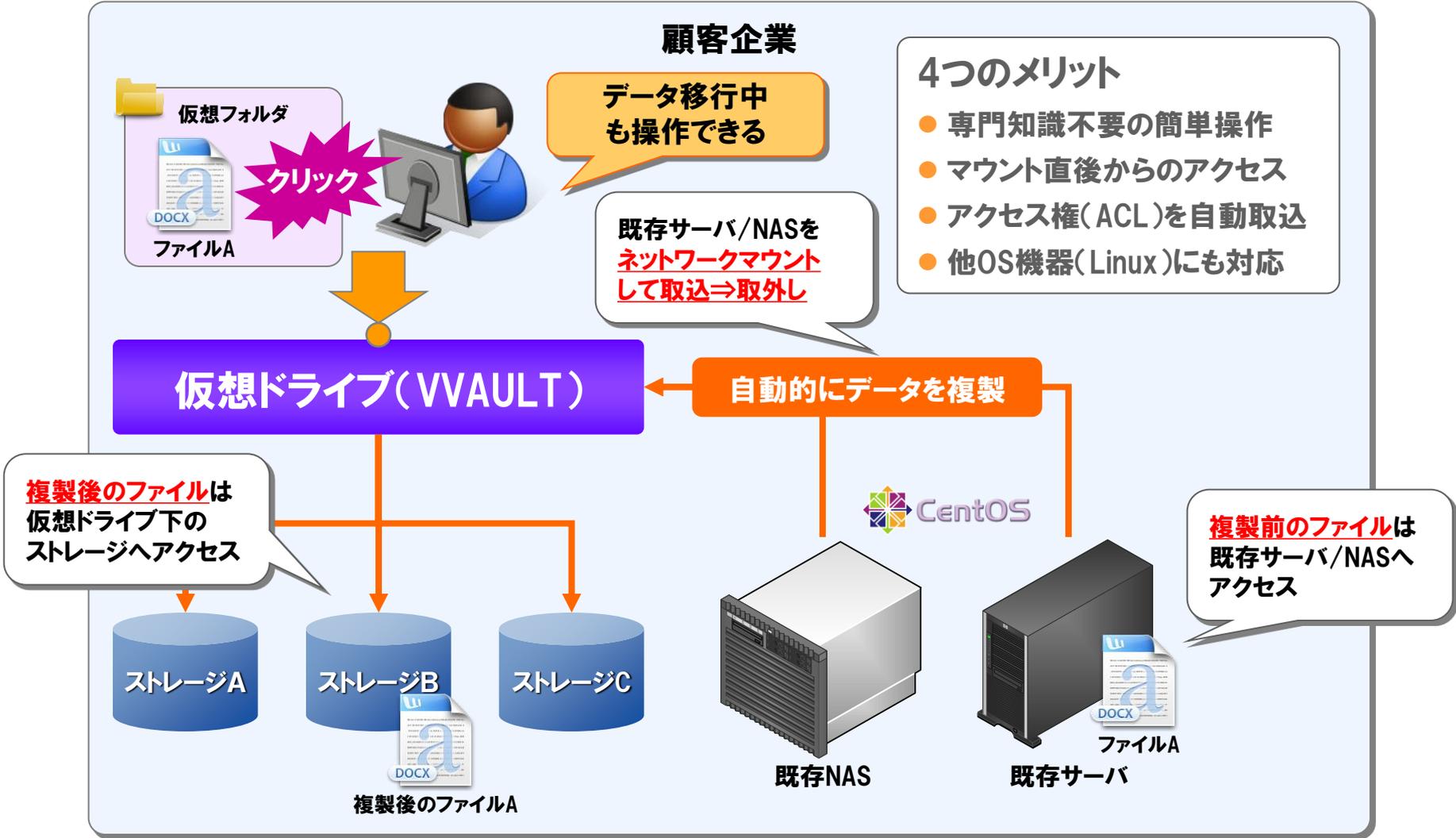
サーバごとのシステム投資や複雑な管理が必要



仮想化で透過的且つ容易なストレージ管理を実現

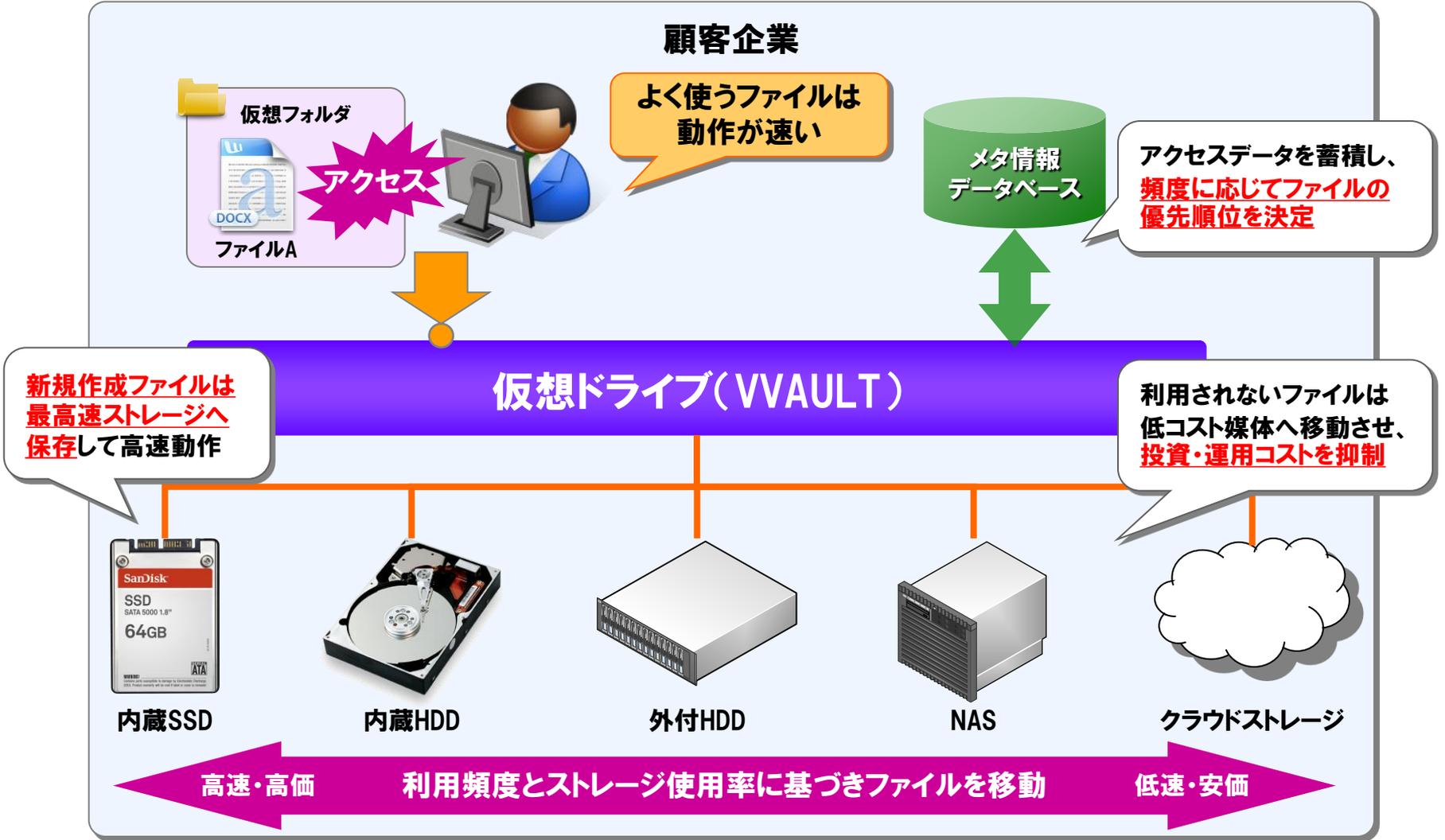


ライブマイグレーションで簡単・透過的なデータ移行

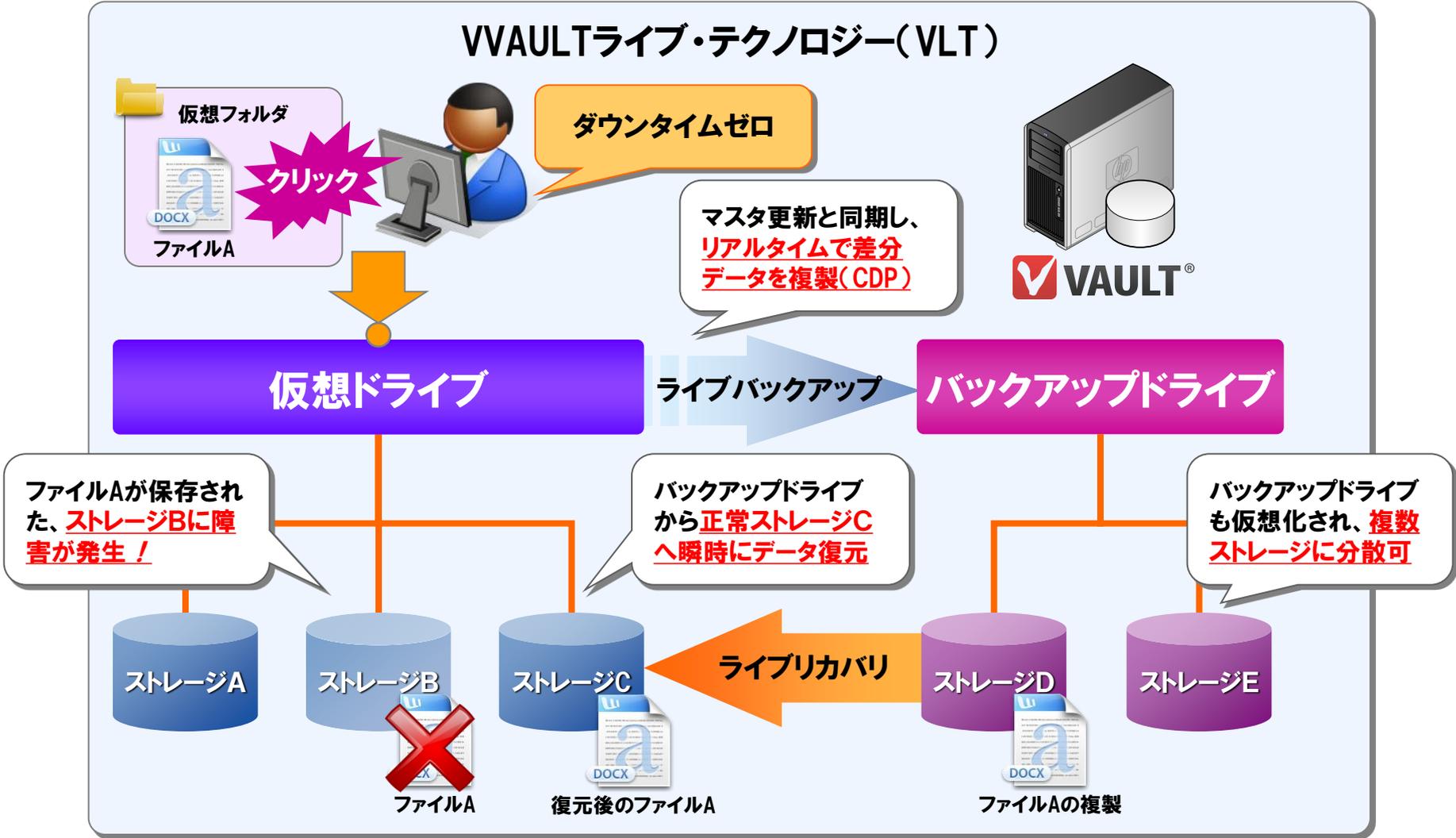




高速・大容量・安価を同時に実現するティアリング機能



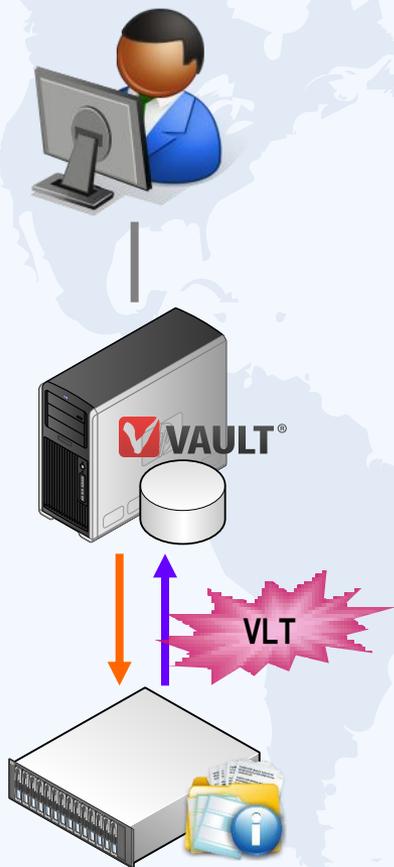
仮想ドライブを常時複製し、障害時には瞬時にリカバリ



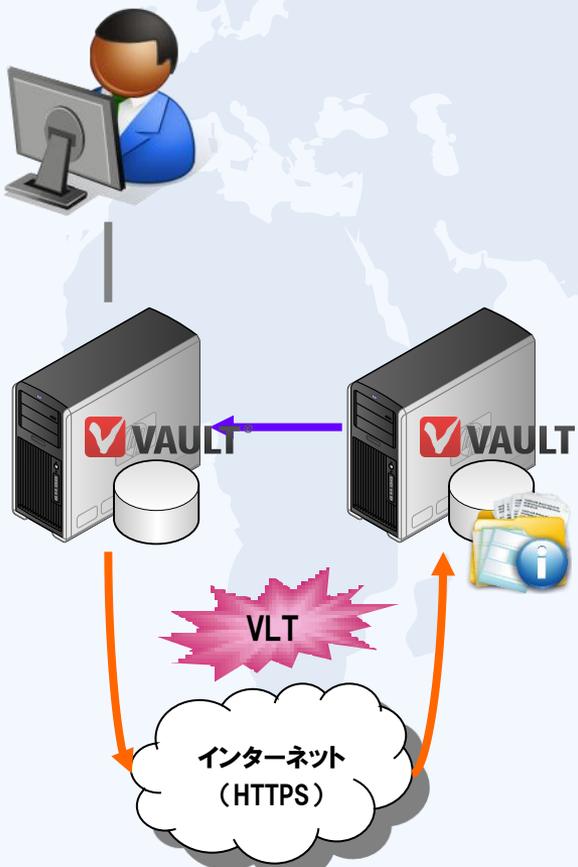


災害に強い、3通りのバックアップ/リカバリ方法を提供

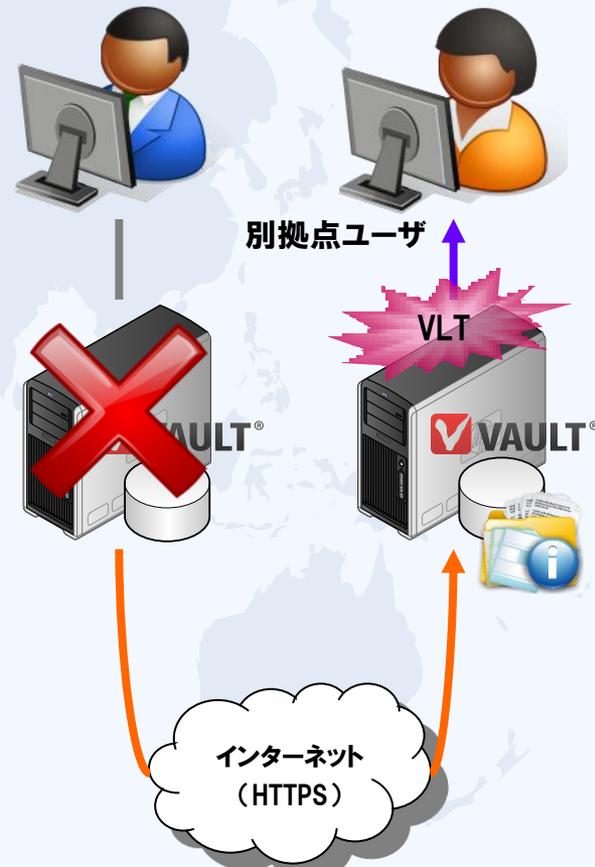
レベル1: ローカル⇒ローカル
(通常障害時など)



レベル2: オフサイト⇒ローカル
(本社復旧時など)



レベル3: オフサイト⇒オフサイト
(別拠点移動時など)





その他の機能・仕様

システム管理者がDIY可能、お手軽・便利なWeb管理

The screenshot displays the VAULT Administration web interface. The left sidebar shows a tree view of storage configurations under 'VVAULT(V:)', including '最速ストレージ' (Fast Storage) with sub-items 'Local Storage A', 'Local Storage B', and 'Local Storage C', and '高速ストレージ' (High Speed Storage), '中速ストレージ' (Medium Speed Storage), and '低速ストレージ' (Low Speed Storage). A red arrow points to this sidebar with the label '仮想ドライブの構成' (Virtual Drive Configuration).

The main content area shows the '仮想ドライブ設定' (Virtual Drive Settings) for 'VVAULT(V:)', with fields for 'ドライブレター*' (Drive Letter) set to 'V:', 'ボリュームラベル' (Volume Label) set to 'VVAULT', and 'バッファサイズの目安' (Buffer Size Guide) set to '100 GB'. The 'ティアリング' (Tiering) section is set to '常時実行' (Always Running). A red box highlights this section, with a red arrow pointing to it from the label 'ティアリングの設定' (Tiering Settings).

Below the settings is a 'ディスク使用量' (Disk Usage) section with a bar chart. The legend indicates: '全体容量:10TB' (Total Capacity: 10TB), 'VVAULT使用量:3TB' (VVAULT Usage: 3TB), 'その他:2TB' (Other: 2TB), 'バッファサイズ:1TB' (Buffer Size: 1TB), and '空き容量:4TB' (Free Capacity: 4TB). The chart shows usage levels across a timeline from 2009.07 to 2010.06. A red box highlights this section, with a red arrow pointing to it from the label '仮想ドライブのステータス' (Virtual Drive Status).

ライセンス管理からナレッジベース、サポートまで網羅

Q&Aやディスカッションを行うフォーラム機能

VAULT CUSTOMERS SQUARE

Handlename taro@orega.co.jp | アカウント設定 | ログアウト

有償ユーザ向け旧バージョン提供機能

ホーム | フォーラム | ナレッジベース | 製品アーカイブ | **ライセンス管理** | 購入履歴 | テクニカルサポート

検索 [検索] | テックラウンジ | ナレッジベース

ライセンス注文、支払、更新なども一括管理

知りたい情報にダイレクトアクセス可能な検索機能

Recommend!

ライセンスを発行して機能制限を解除

VVAULT Personal	無料
VVAULT Personal Plus	¥525/月
VVAULT Professional	¥10,500/月

無料ライセンス発行 | 有料ライセンス購入

ナレッジベース

- ライセンスについて
- インストールと設定
- 既知の問題とその解決方法

バグ、不具合等の情報を統合するナレッジベース

重要なお知らせ

2011.08.18 ライセンスのご登録時にエラー-OL3003が発生する障害につきまして

2011.06.30 VVAULT 1.2.0 をリリースいたしました。

2011.06.30 09:00~10:00の間、システムメンテナンスを実施いたしました。

2011.06.06 6/4, 6/5 サーバ接続障害につきまして

2011.06.03 VVAULT 1.1.0 をリリースいたしました。

2011.09.22 アップデート
VVAULT 2.0.1

オンラインマニュアル
製品の使用方法はこちら

いつでも最新版のオンラインマニュアル

ライセンス早見表
ライセンス体系表はこちら

見積、注文、ライセンス発行等をWebで操作

ライセンス		Basic	Personal	Personal Plus	Professional	Professional OEM
価格	月額(税込)	無料	無料	525円		
	年額(税込)			5,800円	126,000円	オープン
基本情報	PCOS	○	○	○	○	○
	サーバOS	○	—	—	○	○
	別マシンへのライセンス移転	—	○	○	○	—
仮想ドライブ	ライブマイグレーション	○	○	○	○	○
	ストレージ階層管理	○	○	○	○	○
	レポートメール	○	○	○	○	○
	アカウント同期	○	○	○	○	○
	接続可能ストレージ数	2台まで	無制限	無制限	無制限	無制限
ライブバックアップ	ローカルバックアップ	○	—	○	○	○
	ライブリカバリ	○	—	○	○	○
	ストレージリカバリ	○	—	○	○	○
	システムリカバリ	○	—	○	○	○
	接続可能ストレージ数	2台まで	—	無制限	無制限	無制限
クラウドバックアップ	クラウドバックアップクライアント	○	—	○	○	○
	クラウドバックアップサーバ	—	—	○	○	○
	接続可能ストレージ数	—	—	無制限	無制限	無制限

ライセンス		Basic	Personal	Personal Plus	Professional	Professional OEM
カスタマーズ スクエア	フォーラム	○	○	○	○	○
	ナレッジベースBasic	○	○	○	○	○
	ナレッジベース	—	—	○	○	○
	製品アーカイブ	—	—	○	○	○
	テクニカルサポート	—	—	○	○	OEM*1

*1 OEM製品のサポートはOEMパートナーから提供

OS名	32bit	64bit	OS分類
Windows XP	○	—	PCOS
Windows Vista	○	○	PCOS
Windows 7	○	○	PCOS
Windows Home Server 2011		○	PCOS
Windows Small Business Server 2011		○	サーバOS
Windows Server 2008 R2	○	○	サーバOS
Windows Server 2008	○	○	サーバOS
Windows Server 2003 R2	○	—	サーバOS
Windows Storage Server 2008 R2		○	サーバOS
Windows Storage Server 2008	○	○	サーバOS
Windows Storage Server 2003 R2	○	—	サーバOS



参考情報として

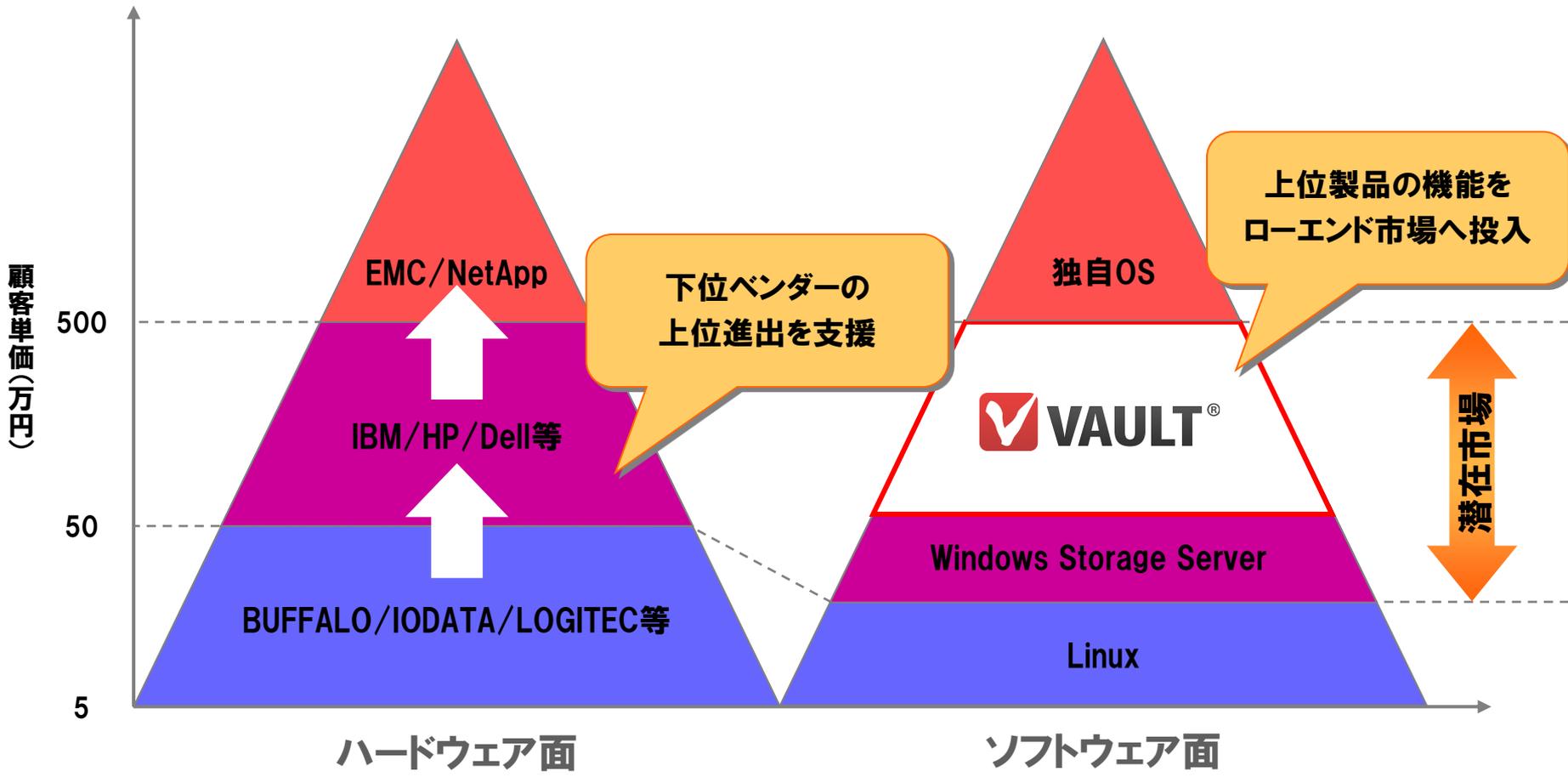


市場を「片付けるべき用事」から再分析

項目	内容
直接的な顧客	企業の情報システム部門に勤務するファイルストレージ管理者
片付けるべき用事	増大しているファイルサーバを簡単に運用・管理したい
具体的に困っていること	<ul style="list-style-type: none"> ● 会社全体としては空き容量があるのに現場から「ディスクが足りない」と言われる ● メンテナンス時にサービス停止や夜間作業が発生する ● ユーザ部門とのメンテナンス日時調整が大変 ● ストレージを増設すると管理負荷も増大する ● バックアップトラブルに悩まされる ● ファイルアクセスが遅い
競合者	<ul style="list-style-type: none"> ● ストレージのリプレース、統合化(ハイエンドストレージ製品など) ● SIベンダーへの業務委託(アウトソーシング含む) ● 自分でディスクを増設 ● 自分でメンテナンス作業(データの整理・削除) ● 問題が起きるまで何もしない
提供すべき機能候補	<ul style="list-style-type: none"> ● ノンストップ且つ透過的なディスク移行(マイグレーション) ● 新旧ディスクの混在管理 ● 動作速度の改善 ● シンプロビジョニング(シームレスなディスク容量管理) ● 手軽なバックアップ

手軽なストレージ管理に対する強いニーズ

垂直統合モデルからHW/SWの水平分業モデルへ転換



パートナー様との協業から見えた具体的な訴求点

1. レッドオーシャン(低価格同質競争)からの脱却
 - ✓ Linux搭載ローエンドNAS市場は飽和傾向
 - ✓ 高付加価値化には企業内Windowsと連携が必須
2. 既存設備からの移行ニーズ
 - ✓ SMBではSIによるデータ移行コストが払えない
 - ✓ 不景気なので既存IT資産の有効活用を提案したい
3. D2Dバックアップのニーズ
 - ✓ 従来は実質的にバックアップを行なっていなかった
 - ✓ D2Dバックアップならば簡単操作で顧客提案が可能

Ver.	対応予定	追加機能
3.1	2012年7月	<ul style="list-style-type: none"> ●ドライブタイプ追加(トレンドマイクロ対応) ●ゴミ箱対応 ●速度改善 ●Windows8(RP)、Windows Server 2012(RC)対応
3.2	2012年9月	<ul style="list-style-type: none"> ●バックアップ速度改善 ●システムリカバリ速度改善
4.0	2012年10月	<ul style="list-style-type: none"> ●タイムマシン(CDP)/ファイル世代管理機能 ●VVAULT License 4.0(VVAULT Enterprise)対応
4.1	2012年冬頃	<ul style="list-style-type: none"> ●VVAULTノードを仮想ドライブの構成ストレージとしてマウントする機能
5.0	2013年春頃	<ul style="list-style-type: none"> ●VVAULTセルフクラウド機能

● バックアップ機能

- ライブバックアップ/クラウドバックアップにおいて更新履歴を継続的に保管
- 保管可能期間は日数で指定(バージョンにより日数制限あり)
- マスタバックアップデータとそれ以前のアーカイブデータは別管理
- ファイルのセキュリティ情報(ACL)を完全に保管
- クラウドバックアップの場合はサーバポリシーの適用が可能
- ハッシュ化を伴うディデュプリケーションには非対応

● リカバリ機能

- 管理者向けにWebベースのビューワを提供
- 復元ポイント(日時)と対象オブジェクト(PATH)を指定してリカバリ実行
- ファイル単位から仮想ドライブ全体のリカバリまで対応
- ファイルの世代管理を実現
- 透過リカバリ機能(割込)は検討中

指定時刻に復元し、ファイル単位のリストアが可能

The screenshot shows the VAULT Administration interface. A modal window titled "日時指定" (Date/Time Specification) is open, allowing users to select a specific date and time for restoration. The interface includes a file list on the left and a table of files on the right.

File List (Left):

- キャプチャ画像 (Checked)
- 参考資料
- 基本機能仕様書.doc (Checked)
- DR機能仕様書.doc (Error icon)
- バックアップ機能概要.doc
- メッセージ定義書.xls
- ステータス定義書.xls (Checked)
- 使用ライブラリー一覧.xls
- ログ出力仕様書.xls
- テストサーバー一覧.xls (Error icon)
- 開発課題管理表.xls
- 議事メモ.txt
- 03-02_BackupServer_Setting.psd (Checked)
- 03-03_BackupServer_Certification.psd
- 03-04_BackupServer_Certification_Install.psd
- BK20120606.zip (Checked)
- BK20120321.zip

File Table (Right):

更新日時	種類	サイズ
2012/05/20 12:15:43	フォルダー	-
15:20:22	フォルダー	-
10:58:12	DOCファイル	600KB
09:36:10	DOCファイル	1MB
22:42:01	DOCファイル	15MB
17:48:53	XLSファイル	2MB
14:47:43	XLSファイル	2.3MB
13:33:23	XLSファイル	1.2MB
11:12:10	XLSファイル	1.3MB
2012/07/14 10:18:11	XLSファイル	2.5MB
2012/03/18 08:19:08	XLSファイル	1MB
2012/02/28 22:02:31	テキストファイル	3MB
2012/02/14 20:00:15	PSDファイル	3.3MB
2012/05/20 19:09:01	PSDファイル	300KB
2012/04/18 15:10:22	PSDファイル	5MB
2012/05/18 18:56:47	ZIPファイル	3.8MB
2012/05/21 16:42:51	ZIPファイル	4.6MB

Modal Window "日時指定":

- 表示日時: YYYY/MM/DD HH:MM
- 直接入力可能 (Direct input possible)
- 決定 (OK)
- 閉じる (Cancel)

Calendar (2012年5月):

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

Annotations:

- Red arrow pointing to the file list: **PATHを指定してのフォルダ毎の復元** (Restoration per folder with path specification)
- Red arrow pointing to the date-time picker: **復元日時を選択** (Select restoration date and time)
- Red arrow pointing to the calendar: **7:17時** (7:17 AM)

ひびAUMでは以下のパートナー企業でも取り扱っております。各社の特長を活かすソリューションを提供しておりますので、ご利用目的とあわせてご検討ください。製品やサービスの詳細につきましては、各社にお問い合わせください。

販売代理店様

- ※株式会社アイ・オー・データ機器
- ※NTEコミュニケーションズ株式会社
- ※コアマイクロシステムズ株式会社
- ※ソフトバンクBB株式会社
- ※日本ビジネスシステムズ株式会社(近日リリース予定)
- ※株式会社ベクター

OEMメーカー様

- ※株式会社アイ・オー・データ機器
- ※ロジテックONAソリューションズ株式会社(近日予定)

備考:近日中にその他パートナー様が増えます。

株式会社オレガ 営業部

東京都新宿区山吹町347 藤和江戸川橋ビル6F

TEL :03-3267-0150

FAX :03-3267-0180

E-mail :info@orega.co.jp

担当 :有元

CONFIDENTIAL

本文書は、株式会社オレガが著作権その他の権利を有する営業秘密(第三者が権利を有するものを含みます)です。当社の許可なく複製し利用すること、また漏洩することは「著作権法」「不正競争防法」によって禁じられております。本資料内の社名・製品名は各社の商標又は登録商標です。